

ヒルフェ通信(9月号)

❀ そっと寄り添いやさしくサポート ❀

「公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ」は高齢者、精神障がい者、知的障がい者等の権利の擁護及び福祉の増進に寄与することを目的として、東京都行政書士会が設立した法人です。



◆防災について、改めて考え、行動しましょう ～備えを見直そう～

8月8日、宮崎県日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震を受けて、気象庁は南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震が発生する可能性が普段と比べ高まっているとして「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」を発表し、地震への備えを改めて確認して欲しいと呼びかけました。



その後、「地震活動や地殻変動に特段の変化が観測されなかった」ことから、1週間でこの呼びかけ期間は終了しましたが、引き続き、普段から地震への備えを進めるよう進言がありました。

8月9日には、神奈川県西部を震源とするマグニチュード5.3(最大震度5弱)の地震が発生しており、千葉県北東部、茨城県などでも同程度の地震が頻発しています。また、首都直下型地震もいつ起こるかわからないという状況が続いています。

9月1日は防災の日でもあり、この機会に今一度、防災について考え、できることから実行しましょう。

後見人等になっている方は、自分自身が被災するという可能性もあり、また複数の被後見人等を持っている場合は、すべての人のところに駆けつけることは困難であると思われます。

普段から、ご本人と、いざというときの行動などについて話し合い、情報を共有し、お一人でも最低限身を守れるようにしておきましょう。ご自宅等にいる方、特に独居の方、ご高齢者のみの世帯の方については、家具などの固定、避難場所や避難経路、懐中電灯、水や食料、トイレトペーパーや紙おむつなど生活必需品の備蓄等について改めて確認すること、特に、「めがね、入歯、薬」などの代替えが利かないものは忘れずに持ち出せるよう普段から準備しておくよう促しましょう。施設等に入所されている方についても、この機会に施設の災害時の対応などについて確認しておくとういでしょう。

ヒルフェHP

Topページ右上をクリック



災害時緊急連絡用掲示板が表示されます

そして私たち自身が被災した場合、自分が無事でなければ、被後見人等を守ることはできません。まずは自分自身の備えをもう一度見直してください。

ヒルフェの組織としての「大災害発生時の対応」は、「ヒルフェ便利帳」P20に記載しています。また、HPのトップページに、連絡手段の一助として、「災害時緊急連絡用掲示板」を用意しておりますので、あわせてご確認ください。

下記に「東京都防災ホームページ」のURLをご案内します。防災情報はもちろん、日ごろの備えや備蓄について、防災アプリの案内なども記載されています。是非参考にしてください。

【東京都防災ホームページ】

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/index.html>

◆後見サイト更新情報

令和6年8月16日付で、お知らせ(新着情報)が更新されております。内容は、郵便料金の改定に伴い、一部の申立てについて、申立時に裁判所に提出する郵便切手の金額が変更されます。詳しくは後見サイトをご確認ください。



<https://www.courts.go.jp/tokyo-f/saiban/kokensite/index.html>